

## 新しい市役所のあり方と基本的な方向性（案）

### <市役所のあり方>

### <基本的な方向性>

#### 1. 身近に感じる便利な市役所 (たらいまわしのない市役所)

1-1. 市民にとって親切でわかりやすい市役所

1-2. 市民の時間を大切にする市役所

1-3. 市民から信頼される市役所

新しい市役所では、様々な手続きを一箇所で済ませることができる「ワンストップサービス」の提供や、きめ細やかな相談体制の充実を通して、「親切で早く、わかりやすい」市民本位のサービスを実現します。さらに、接客や業務の知識・処理能力について、職員一人ひとりのスキル向上と意識改革を図り、市民から信頼され、より身近に感じていただける市役所をめざします。

#### 2. 気軽に立ち寄れる開かれた市役所 (垣根のない市役所)

2-1. 明るく入りやすい市役所

2-2. 情報交流の拠点となる市役所

2-3. 市民との協働を推進する市役所

新しい市役所は、市民との協働を積極的に押し進めていくための拠点です。このため、「ふらっと入りたくなるような、明るい雰囲気のあるラウンジや喫茶スペースがある」、「市民と職員、市民と市民が、気軽にまちづくりの議論を交わせる」、「市民が集まる催し物を開催する」などの創意工夫のもと、市民と行政（職員）の垣根をなくし、より多くの人々に、市政に対する関心を持っていただける開かれた市役所をめざします。

#### 3. 次世代に誇れる市役所 (市民のシンボル)

3-1. 合併10地域の顔となる市役所

3-2. 災害に対して安心・安全な市役所

3-3. 地球環境にやさしい市役所

新しい市役所は、未曾有の災害を乗り越え、10地域が合併して大きく成長した新・長岡市民のシンボルです。このため、「日本一災害に強いまち」にふさわしい防災性、地球環境にやさしく、かつ魅力的なまちづくりを積極的にリードする先進性、さらに、将来への負担や維持管理コストを最小限に抑える経済性を兼ね備えた、全国から注目される、次世代に誇れる市役所をめざします。